



活力あふれる 住みよい長崎!

長崎市議会議員

しげ ひさ No.37 井上重久 だより

平成27年8月 発行責任者 井上 重久 編集責任者 梅本 一由 長崎市水の浦町1-1 TEL095-861-6032



世界文化遺産に登録された
写真上：端島炭鉱、1875年から本格的な採掘が始まり、1916年日本最初の鉄筋コンクリート造りの集合住宅が建設された。島の形が戦艦「土佐」に似ていたことから「軍艦島」と呼ばれている。
写真下：三菱重工長崎造船所ジャイアント・カンチレバークレーン、1909年から100年以上も稼働している日本初の電動クレーン。スコットランド製で高さ62m、アームの長さ75m、150トンの吊り上げ能力を持つ。



「産業革命遺産」
世界文化遺産に決定!
本格的な猛暑日が続くなか、各地域においてはペーロン・夏祭り、被爆(戦後)70年の祈りと平和を考える集会及び精霊流しの時期を迎えました。皆様におかれましては益々ご健勝にてご活躍の事と存じます。
国連教育科学文化機関(ユネスコ)世界遺産委員会は、政府推薦の「明治

日本の産業革命遺産 製鉄、製鋼、造船、石炭産業(本県など8県の23施設)について、ユネスコの諮問機関の国際記念物遺跡会議(イコモス)の勧告通り、世界文化遺産の登録を決めた。構成資産には、軍艦島の名で知られる「端島炭坑」、三菱長崎造船所の「小菅修船場跡」「ジャイアント・カンチレバークレーン」など長崎市の8施設が含まれており、本県初の世界遺産が誕生

観光振興「長崎の宝」!

「産業革命遺産」は、2009年(平成21年)九州・山口の近代化産業遺産群を国内候補の暫定リストに掲載し名称を変更した上で、西洋で始まった産業革命が非西洋国家への伝播に初めて成功し、日本の重工業が幕末から明治期にかけて急速に発展した意義が高く評価されました。

世界遺産登録が本県観光振興に果たす役割は大きいですが、期待通りの成果を得るには観光客の受入態勢の整備、見える工夫、財源確保、施設の保存対策、施設の歴史や意義を理解してもらう啓蒙活動、おもてなし運動など多くの課題に取り組む必要があります。世界遺産決定は「長崎の宝、世界の宝」となり、市民にとっては大きな名誉と誇りであるが、重要な事は次世代にどう繋いで行くのか、地域活性化にどう結び付けて行くのかが問われています。今後とも、皆様方のご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。熱中症には十分注意しましょう。

長崎市議会議員 井上 重久



第60回保健環境自治連合会総会(平成27年6月10日、市民会館文化ホール)



市立福田中学校体育大会(平成27年5月17日、福田中)



第49回稲佐山つつしまつり(平成27年4月29日、稲佐山野外ステージ)



市子連・育成連親睦スポーツ大会(平成27年7月4日、長崎県立総合体育館サブアリーナ)



子どもを守るネットワーク(平成27年7月1日、福田地区)



福田地区ペーロン大会(平成27年6月21日、福田ヨットハーバー)

活動の備忘録

4月～7月

議会の役職など

- 建設水道委員会委員
- 世界遺産・観光客受入対策特別委員会委員
- 長崎県後期高齢者医療広域連合議会議員
- 長崎市都市交通審議会委員



初議会(臨時会)での議長・副議長選挙の様

建設水道委員会報告(要旨) 6月30日～7月2日
特殊地下壕安全対策費 防空壕安全対策費：300万円
田手原町において、特殊地下壕(防空壕)の埋戻し及び防災処理を行い、里道及び民家に対する被害を防止するもの。
市営住宅管理費 指定管理費：1,811万7千円
市営住宅における平成26年度の退去数が見込みを大きく上回ったこと及び、住戸の明け渡し時に実施する退去修繕の実施が遅延していたことに伴い、入居者募集時に指定管理費において実施する空家修繕に要する経費について、不足が生じるため補正するもの。
道路災害復旧費 現年度災害分：5,000万円
市道さくらの里1号線の地すべり災害に係る復旧工事を実施することに伴い、今後災害が発生した場合に緊急に対応するための予算を増額補正するもの。

編集後記

長崎市議会は、5月13日改選後の「初議会(臨時会)」で第53代議長に毎熊政直議員(明政クラブ)、第59代副議長に西田実伸議員(市民クラブ)、常任・議会運営委員、各種委員等を選出した。毎熊議長より「将来の長崎市の姿を決める重要な時期にある。議会機能の向上・活性化を図り、市にとって何が大事なのかを考え議論を深める」、西田副議長より「公平公正な議会運営に努め市民が安心して暮らせるまちづくりを進める」との決意が示された。
三菱重工長崎は、第86回都市対抗野球大会九州地区予選において第2代表決定戦で勝利し、6年振り17回目の東京ドーム本大会(7月18日から12日間)出場を決めた。東京ドームの試合予定は7月23日、長崎市代表としてドームでの活躍を期待する。また、長崎の夏の風物詩「ペーロン選手権大会」地元福田地区から福田中学校、福田BEAMS(女性)、福田東部(一般)の3チームが出場する。太鼓・ドラの音に合わせ、気持ちを一つに練習の成果を十分発揮してベストを尽くしてほしい。朗報を掲載したいのだが(執筆日7月21日)

ご相談は お気軽に!
長崎市議会議員 井上 重久

自宅 長崎市大浜町408 ☎865-3553
生活相談室 長崎市水の浦町1-1 ☎861-1985
http://inoueshigehisa.net/

平成27年第3回定例会(6月議会)開催!

補正予算総額5億3,518万1千円、一般会計予算は修正可決!



平成27年第3回長崎市議会定例会は、6月19日に開会し7月8日までの20日間の日程で開催されました。

市議会の最終日、田上市長より「明治日本の産業革命遺産(本県など8県の23施設)が世界遺産に決定されました。多くの関係者に感謝するとともに長崎の誇りであり責任を負うことになる。世界遺産決定がゴールではなくスタートとして価値が理解できるよう発信したい」との行政報告がありました。6月定例会の補正予算は、一般会計予算のうち民間保育所の児童福祉施設整備事業費補助金3,299万4千円が減額され6億6,845万2千円、特別会計予算▲1億3,327万1千円の総額5億3,518万1千円に修正可決されました。

条例改正では、「長崎市特定個人情報保護条例」、「長崎市福祉医療費支給条例の一部を改正する条例」等は可決され、市立仁田小、佐古小の新設統合後の校名案「仁田佐古小」の「長崎市立小学校条例の一部を改正する条例」については、再度地元で協議することとし、一部修正可決されました。人事案件では三藤副市長の選任、教育委員会の馬場教育長の任命に同意しました。

また、「未来を担う子どもたちの教育を守る義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書」「認知症への取り組みの充実強化に関する意見書」、「被爆70周年の決議について」一採択しました。議員派遣は8件の派遣を決定し、地方創生対策特別委員会、世界遺産・観光客受入対策特別委員会、長崎駅周辺再整備特別委員会を設置しました。

補正予算の主な内容

- ◆ 一般管理費事務費 (ふるさと納税に係る経費) : 6,459万2千円
- ◆ 文化施設整備事業費 (ふるさと納税) : 2,480万円
- ◆ 観光施設整備事業費 : 5,000万円
- ◆ 旧出島橋調査費 : 1,680万円
- ◆ 耐震化推進事業費 (旧三菱第2ドックハウス) : 2,140万円
- ◆ 児童福祉施設整備事業費補助金 : 3,299万4千円
- ◆ 世界遺産観光客受入費 : 1,449万4千円
- ◆ 子ども医療対策費 : 727万7千円
- ◆ 高齢者安心火災警報器給付費 : 1,800万円



太陽光発電を導入する長崎市立福田中学校

城山保育園 (増改築 60人↓80人) 補助率 3/4

◆ 防災拠点再生可能エネルギー等設備導入促進事業費 太陽光発電設備等整備 : 7,426万6千円

一般財団法人環境イノベーション情報機構からの補助金(補助率10/10)を活用し、地域の防災拠点となる施設に再生可能エネルギーである太陽光発電設備及び蓄電池を導入し、災害等によって電力会社からの電力供給が遮断された際に、当該施設において必要とされる最低限の電力を確保する。また、通常時は発電し

た電力を各施設の消費電力として活用する。 設置場所 三和公民館 福田中学校

◆ 観光施設整備事業費 観光施設ライトアップ設備 整備 : 5,000万円

◆ 旧出島橋調査費 : 1,680万円

◆ 耐震化推進事業費 旧三菱第2ドックハウス : 2,140万円

現在施工中のグラバー園旧三菱第2ドックハウスの耐震改修等工事において、建物のシロアリ被害等により、工事内容を追加するもの。 総事業費 7,640万円 事業期間 平成26年度 ~ 平成27年度

請願第1号 安全保障法制に関する法案の撤回を求める意見書に関する請願について

集団的自衛権の行使を可能とする「安全保障法制に関する法案」について、市民クラブを代表して私より「自衛隊を地球の裏側まで派遣できるようにする法改正であり、国民への説明は全く不足しており国会で徹底的に議論する必要がある」、「憲法の平和主義を貫きながら専守防衛に徹し、我が国を取り巻く安全保障の変化に現実的に対応して、国民の生命・財産・領土・領海を守らなければならない」と撤回を求める賛成討論を行った。結果は、賛成14、反対25の反対多数で不採択となった。



賛成討論を行う(平成27年6月19日、本会議場)

世界遺産・観光客受入対策特別委員会を設置!



旧グラバー住宅: 国内に現存する最古の木造洋風建築で国の重要文化財。グラバーの住宅兼事務所として1863年に建設された。

「世界遺産・観光客受入対策特別委員会」は、「明治日本の産業革命遺産」及び「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界文化遺産登録を契機とし、既存の観光客受入と地域活性化に寄与することを目的に設置された。今後、一般的な観光客受入の現状・課題について調査するとともに、円滑な観光客受入の諸方策等について検討することになった。

また、現状の観光客受入対策の状況・課題についての資料提出を求め、構成資産の現地視察を行うことを確認しました。特別委員会の開催は、原則として毎月1回とし、ケースによっては弾力的に対応することも申し合わせました。



旧木型場(長崎造船所史料館)

トイレにオストメイト対応設備等を設置するほか、エントランスに大型電子案内板を設置することなどに要する経費。 ◆ 世界遺産登録推進費 世界遺産観光客受入費 : 1,449万4千円

「明治日本の産業革命遺産九州・山口と関連地域」の構成資産において、世界遺産登録を見据え、観光客の増加に対応した受入態勢の充実を図るもの。 ◆ 旧木型場(長崎造船所史料館) 三菱重工業(株)が実施する受入態勢の充実に係る経費の一部について助成する。 ◆ 小菅修船場跡、高島炭坑北 溪井坑跡

土・日・祝日を中心に、案内対応を行う。 ◆ 高齢者安心火災警報器給付費 : 1,800万円 心身機能の低下により防火等の配慮が必要な高齢者等のうち、一定の要件に該当する世帯について、ブザーにより火災発生を屋外へ発信するための警報器を設置するもの。 ◆ 子ども医療対策費 : 727万7千円 現在、小学校就学前の乳幼児を対象として実施している保険診療に係る医療費の一部助成について、平成28年4月受診分から対象を小学校卒業まで拡大したいが、これに伴う制度の周知及び申請受付等に要する準備のための経費。 ◆ 児童福祉施設整備事業費補助金 民間保育所 : 2億3,003万7千円 待機児童の解消と入所児童の保育環境の向上を図るため、民間保育所の定員増を伴う増改築等の施設整備に助成する。 【合計で30人の定員増】 みはら保育園 (増改築 60人↓70人)